

## PRIMERGY BX620 S4 ご使用上の注意

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品に添付されておりますマニュアル類の内容に追加および訂正事項がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

2007年12月  
富士通株式会社

### 1. マネジメントブレードのファームウェアについて

BX620 S4 を、PRIMERGY BX600 S2 シャーシに搭載する場合、マネジメントブレード・ファームウェアのアップデートが必要な場合があります。サポートファームウェアの組合せ等の情報については、下記をご参照いただき、適切なファームウェアをダウンロードしアップデートをお願いします。

【PRIMERGY ホームページから参照する場合】

インターネット情報ページ (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) 内の『ブレードサーバ』 - 『BladeServer : 留意/注意事項』

【URL 直接参照の場合】

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/blade/products/note.html>

注) 適切なファームウェアを適用しない場合、正常に動作しない場合があります。

### 2. ServerStart を使って OS をインストールする際の注意事項

LAN 拡張ボード (PG-LND201) を搭載し ServerStart を使った OS インストールを行う場合、OS インストールウィザードのネットワークプロトコル画面で接続名/IP アドレスを設定しても、設定された内容は、反映されません。LAN 拡張ボード (PG-LND201) への接続名 / IP アドレスの割り当ては OS インストール後、手動で行ってください。

### 3. 「はじめにお読みください」B7FH-4871-01-00 への訂正事項

『8 OS を開封する (関連ページ7)』

誤： 1. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。

初期化が実行され、終了が終了すると、ライセンス契約の画面が表示されます。

2. [同意する]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

3. 「ガイドモード / エキスパートモード」を選択し、[次へ]をクリックします。

開封を行うか確認画面が表示されます。

4. [OK]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

正： 1. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。

初期化が実行され、終了が終了すると開封を行うか確認画面が表示されます。

2. [OK]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

#### 4. 「BX620 S4 サーバブレード ユーザーズガイド」B7FH-4911-01-00 への訂正事項

##### 『2.1.1 内蔵オプションの取り付け (関連ページ 38)』の『メモリ搭載時の注意』

誤：本サーバでは、メモリは最大 16GB までサポートしますが、使用する OS によって使用可能容量が異なります。  
正：本サーバでは、メモリは最大 32GB までサポートしますが、使用する OS によって使用可能容量が異なります。

##### 『3.1 OS インストールタイプの開封 (関連ページ 58)』

- 誤： 3. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。  
「ServerStart の初期化処理を実行中」画面が表示され、ServerStart の初期化処理が開始されます。  
初期化が終了すると、ライセンス契約の画面が表示されます。
4. [同意する]をクリックします。  
「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。
5. 「ガイドモード/エキスパートモード」を選択し、[次へ]をクリックします。  
開封を行うかどうかの確認画面が表示されます。
6. [OK]をクリックします。  
「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。
- 正： 3. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。  
「ServerStart の初期化処理を実行中」画面が表示され、ServerStart の初期化処理が開始されます。  
初期化が終了すると、開封を行うかどうかの確認画面が表示されます。
4. [OK]をクリックします。  
「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

##### 『4.3.1 Windows Server 2003 x64 のインストール (関連ページ 141)』

8 ServerStart CD-ROM 内のホットフィックスモジュールを適用します。

誤： Intel® PROSet をインストールし、10Mbps 半 2 重接続を行う場合は、LAN ケーブルを接続する前に、ServerStart Disc1 CD-ROM に格納の次の EXE を実行し、ホットフィックスモジュールを適用してください。

[ CD-ROM ドライブ ] : /HotFix/Etc/W2k3x64/WindowsServer2003-KB899416-x64-jpn.EXE

正： Intel® PROSet をインストールし、10Mbps 半 2 重接続を行う場合は、LAN ケーブルを接続する前に、ServerStart Disc2 CD-ROM に格納の次の EXE を実行し、ホットフィックスモジュールを適用してください。

[ CD-ROM ドライブ ] : /HotFix/Recommend/W2k3x64/WindowsServer2003-KB899416-x64-jpn.exe

9 チップセットドライバをインストールします。

誤： 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/ChipSet/Intel/5000P/Setup.exe

正： 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/ChipSet/Intel/5000P/infinst\_autol.exe

10 ディスプレイドライバをインストールします。

誤： 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/VIDEO/ES1000/XP6A\_INF/B\_29093/Setup.exe

正： 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/VIDEO/ES1000/Setup.exe

**『4.3.2 Windows Server 2003 のインストール (関連ページ 144)』**

9 ServerStart CD-ROM 内のホットフィックスモジュールを適用します。

誤 : [ CD-ROM ドライブ ] : /HotFix/Etc/W2k3/WindowsServer2003-KB899416-x64-jpn.EXE

正 : [ CD-ROM ドライブ ] : /HotFix/Recommend/W2k3/WindowsServer2003-KB899416-x86-jpn.exe

10 チップセットドライバをインストールします。

誤 : 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/ChipSet/Intel/5000P/Setup.exe

正 : 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/ChipSet/Intel/5000P/infinst\_autol.exe

11 ディスプレイドライバをインストールします。

誤 : 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/VIDEO/ES1000/2KXP\_INF/B\_29093/Setup.exe

正 : 2. ServerStart CD-ROM 内の次のコマンドを実行します。

[ CD-ROM ドライブ ] : /DRIVERS/VIDEO/ES1000/Setup.exe

**『6.9.1 ソフトウェアサポートガイドのインストール (関連ページ 226)』**

5 「名前」に次のように入力し、[OK]をクリックします。

誤 : [ CD-ROM ドライブ ] : /PROGRAMS/Japanese/SupprtGuide/Install.vbe

正 : Windows Server 2003 x64 の場合

[ CD-ROM ドライブ ] : /PROGRAMS/Japanese/SupportGuide/X64/SSGV10L20Ax64Pack.exe

Windows Server 2003 の場合

[ CD-ROM ドライブ ] : /PROGRAMS/Japanese/SupportGuide/X86/SSGV10L20Ax86.exe

**『付録 A 本体仕様(関連ページ 333)』の『サポート OS』の『POINT』**

誤 : VMware Infrastructure 3 Media Kit ( B515VB3B0 )

正 : VMware Infrastructure 3 日本語メディアキット

**A 本体仕様 (関連ページ 332)****追加**

以下のモデルが追加されます。

項目		機能・仕様	
品名		PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード	
チップセット		Intel 5000P + ESB2	
CPU	標準搭載 (周波数 / キャッシュ / FSB)	デュアルコア インテル R XeonR プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB/FSB1066MHz)	デュアルコア インテル R XeonR プロセッサ 5148 (2.33GHz/4MB/FSB1333MHz)
	変換機構使用時 (周波数 / キャッシュ / FSB)	デュアルコア インテルR XeonR プロセッサ 5130(2GHz/4MB/FSB1333MHz) 5160(3GHz/4MB/FSB1333MHz) クアッドコア インテルR XeonR プロセッサ E5310 (1.60GHz/2×4MB/FSB1066MHz) X5355 (2.66GHz/2×4MB/FSB1333MHz)	クアッドコア インテルR XeonR プロセッサ L5320 (1.86GHz/2×4MB/FSB1066MHz)
	搭載数	1 (最大 2)	
メモリ	標準	1GB (512MB メモリ × 2 枚)	
	冗長性	メモリミラー	
	増設単位	1GB / 2GB / 4GB / 8GB	
	最大容量	32GB (4GB メモリ × 8 スロット)	
拡張カードスロット	拡張ボード用	標準 : なし、オプション : PCI-X 64bit/133MHz × 1、または PCI-Express (×8) × 1	
	PCI カード用	標準 : なし、オプション : PCI-X 64bit/133MHz × 1、または PCI-Express (×4) × 1	
内蔵 2.5 インチハードディスクドライブ		2 ベイ (全ベイホットプラグ対応)	
	増設単位	73.4GB/146.8GB (10,000rpm、SAS)	
	最大容量	293.6GB (146.8GB × 2)	
CD-ROM ドライブ		種類 : DVD-ROM ドライブユニット (USB 外付けオプション) [注 1]	
フロッピーディスクドライブ		オプション (USB フロッピーディスクドライブ) [注 1]	
オンボードコントローラ	ビデオ	VGAチップ : ATI ES1000 ビデオ RAM容量 : 16MB 解像度 : 640 × 480、800 × 600、1024 × 768、1280 × 1024 表示色 : 解像度、OSなどによって異なる	
	SAS	LSI 1068 (2ポート使用、SAS module、IME アレイ機能)	
	LAN	Broadcom BCM5715S (1Gbps、デュアルポート) × 3	
内部 I/O ポート	ビデオ	1 (アナログ RGB)	
	キーボード	1 (PS/2)	
	マウス	1 (PS/2)	
	SAS	2	
	SerDes (LAN)	6 (1Gbps)	
	SerDes (LAN/FC)	2 (拡張ボード用、Max 10Gbps)	
	シリアル	1 (システム管理用)	
	I2C	1 (システム管理用)	
	USB	1 (USB 1.1)	
外部 I/O ポート		ディスプレイ / USB拡張ケーブル [注3] : ディスプレイ × 1、USB 2.0 × 2	
キーボード / マウス / ディスプレイ		オプション (シャーシ経由で接続)	
内蔵時計精度		誤差 2 ~ 3 分 / 月	
入力電圧 (シャーシより供給)		DC 12V (稼働時) / DC 5V (待機時)	
消費電力 / 発熱量		最大 416W (最大 1496kJ/h)	最大 228W (最大 821kJ/h)
外形寸法 (単位 : mm)		42 × 476 × 286 (横幅 × 奥行き × 高さ) (BX600 S3 シャーシ 1 スロット占有)	

質量	7.0kg
VCCI 規格	Class A
エネルギー消費効率 [注 4]	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110 搭載時 : 0.0056 デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5130 [注 5] 搭載時 : 0.0048 デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5160 [注 5] 搭載時 : 0.0031 デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5148 搭載時 : 0.0038 クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ E5310 [注 5] 搭載時 : 0.0030 クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ L5320 [注 5] 搭載時 : 0.0025 クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ X5355 [注 5] 搭載時 : 0.0018
	c 区分
標準保証	3 年

注 1: 本ブレードサーバシステムに最低 1 台必要です。また、DVD-ROM ドライブユニットは、CD-R/RW 機能がありますが、CD 媒体への書き込み機能は使用できません。

注 2: シャーシに接続した CRT/KB ケーブル (シャーシに 1 本標準添付) の、キーボード/マウス/ディスプレイの各コネクタに接続されます (各サーバブレードで切り替えて使用します)。

注 3: ディスプレイ/USB 拡張ケーブル (シャーシに 1 本標準添付) を、サーバブレードの前面コネクタに接続して使用します。

注 4: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。

注 5: デュアルコアインテル® Xeon® プロセッサ-5130/5160、クアッドコアインテル® Xeon® プロセッサ E5310/ L5320/X5355 はオプションです。

本サーバブレードの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

## 各型名における仕様 (関連ページ 334)

表: 各型名における仕様

タイプ名称	型名	標準搭載 CPU	標準搭載ハードディスク ドライブ (RAID レベル)
Windows Server 2003 R2 インストールタイプ	PGX6249GS1	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ LV 5148 (2.33GHz /4MB) ×1	73.4GB(10,000rpm) ×1
	PGX6243GS1		
Windows Server 2003 R2 アレイタイプ -73GB × 2(RAID1)	PGX62437S1	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB) ×1	73.4GB(10,000rpm) ×2 (RAID 1)
Windows Server 2003 R2 アレイタイプ -147GB ×2(RAID1)	PGX62434S1		146.8GB(10,000rpm) ×2 (RAID 1)

本サーバブレードの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

## サポート OS

本サーバでのサポート OS は次のとおりです。

- Windows Server 2003, Standard Edition (SP1 以降)
- Windows Server 2003, Enterprise Edition (SP1 以降)
- Windows Server 2003, Standard x64 Edition
- Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition
- Windows Server 2003 R2, Standard Edition
- Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition
- Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition
- Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition
- Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) \*1
- Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) \*1
- Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) \*1
- Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) \*1
- Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) \*1
- Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64) \*1

\*1: 本 OS につきましては、以下の URL にて Linux サポート版数一覧表をご確認のうえ、ご使用ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/linux>

## B.1 CPU の仕様 (関連ページ 335)

### 追加

以下のCPUが追加になります。  
本型名のCPUは、ページ5の本体に対してのみ適用可能です。

表：CPU仕様(デュアルコア プロセッサ)

項目	機能・仕様			
品名	Xeon プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ 5148 (2.33GHz/4MB)-2
型名	PG-FG37R	PG-FG37S	PG-FG37T	PG-FG37V
コア数	2			
動作クロック周波数	1.60GHz	2GHz	3GHz	2.33GHz
内蔵2次キャッシュサイズ	4MB			
フロントサイドバス	1066MHz	1333MHz		

表：CPU仕様(クアッドコア プロセッサ)

項目	機能・仕様		
品名	Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2× 4MB)-2	Xeon プロセッサ L5320 (1.86GHz/2× 4MB)-2	Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2× 4MB)-2
型名	PG-FG473	PG-FG474	PG-FG475
コア数	4		
動作クロック周波数	1.60GHz	1.86GHz	2.66GHz
内蔵2次キャッシュサイズ	2×4MB		
フロントサイドバス	1066MHz		1333MHz

以上